

D組ステージ

『学校の七(?)不思議』

あらすじ

「誰もいないはずの学校のとある音楽室から何かの音楽がきこえる…」
七つ全てを知った者にはやがて不幸が訪れるといわれる学校の七つの不思議。
その怪談を題材にした附属中学校のD組の仲間たちが演じる劇。

ある日、図書室で見つけた一冊の本。それは、その学校の七不思議にまつわるものだった。
クラスの仲間たちはその謎を解明するべく調査を開始する。
そして、彼らは調査の先に何をみつけるのだろうか。
調査の先で何を思うのだろうか。

これを見たあなたはきっと大切な何かにきづくことができるはずです。

▼本日は劇の演技の練習です。

ただ練習しているのではなく、仲間がiPadで演技を撮影しています。
何をしているのでしょうか？



▶iPad で演技を撮影していたのは後で自分たちの演技を見直すためです。ただ演技の練習をするだけではなく、自分の演技を客観的に見る事で、お越しくださった方により磨きのかった演技を届けようとしています。



◀こちらはバザーの道具を作っています
これは何になるのでしょうか？
楽しみですね。当日に探してみてください。